

事業所名		富山県リハビリテーション病院・こども支援センター		放課後等デイサービス支援プログラム		作成日		R7 年 2 月 13 日	
法人（事業所）理念		誰もが、その人らしく暮らせる「共生社会」を目指し、障害児・者の自立と社会参加に向けて、総合的なリハビリテーションを推進し、地域社会に貢献します。							
支援方針		集団または個別の活動や体験を通して、児童の意欲やできる動作を引き出し、個々の能力に応じた支援をします。 主治医や看護師と連携しながら、指示書を基に医療行為を実施するとともに、日常生活に必要な姿勢やポジショニング、動作等の基本的技能の向上を目指します。							
営業時間		営業日時：月曜日～金曜日 9時から16時45分まで 休業日：土・日・祝日（年末年始 12月29日～1月3日）			送迎実施の有無		あり なし ※隣接する支援学校の利用の方は迎えのみ実施しています。		
		支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	利用前には医師による視診・問診の実施により、看護師と共に健康管理に努めます。 児童の体調を把握し、保護者と学校と情報を共有しながら支援していきます。							
	運動・感覚	療法士と連携し、変形や拘縮を助長しないような姿勢やポジショニングに配慮します。 粘土遊びや音楽、製作等の様々な感覚を使った活動を提供し、豊かな心を育てます。							
	認知・行動	散歩や製作活動を通して、季節を感じられる要素を取り入れています。 様々な活動を通して、「見る」「聞く」「感じる」「触れる」といった体験ができるよう支援していきます。							
	言語 コミュニケーション	安心できる環境の中で、視線・表情・体の動き等、一人一人の表現を引き出せるよう支援していきます。 友だちや職員等との関わりの中で、多くのやりとりが体験できるよう支援していきます。							
	人間関係 社会性	家庭とは違った環境や関係の中で、職員や友だちと様々な活動を体験できるよう支援していきます。 活動を通して、人と関わる楽しさや心地よさを体験します。							
家族支援		家庭以外での活動体験を増やしていきます。 家族からの相談や悩みに対して、多職種で提案や助言を行います。 保護者のレスパイトにも繋げています。			移行支援		保護者の同意のもと、必要に応じて学校や各関係機関と連携し、支援について情報共有を行います。		
地域支援・地域連携		相談支援事業所や学校等と情報共有し、連携を図ります。			職員の質の向上		県内外の研修会に参加しています。 月に一回課内研修を実施し、様々なテーマで支援について研修を行っています。 参加できなかった職員にも情報共有を行っています 支援前後のミーティングや全体ミーティングを通して、児童の様子や関わりについて情報共有しています。		
主な行事等		七夕、ハロウィン、クリスマス、お正月遊び、節分、お雛様等の季節に合わせた行事、誕生会							